

## 公 表

### 第30回技能グランプリ「和裁」職種競技課題

**送付された統一材料を使用し、下記規定に従うこと**

**コテ釜・コテ(2本使用可)を持参すること**

下記の注意事項及び仕様に従って、付下げ女子用袴長着の縫製を行なさい。

1 競技時間 9時間（第1日 6時間 第2日 3時間）

#### 2 注意事項

- (1) 裁ち板・座布団・手元ライトは会場に用意する。
- (2) 材料にしみ、きず等がある場合は、競技開始前に申し出ること。
- (3) 作品は打ち切り時間内にたたみ終わり、所定の場所に提出すること。
- (4) この仕様に反した作品は、その程度により失格あるいは減点の対象とする。また、競技時間中に発生したコテ光り、焼けコゲ、しみ、きず等は減点の対象とする。
- (5) 裁ち板の足台の高さは23cmまたは15cmである。

### 3 仕 様

#### ・仕立て寸法

身丈……背から4尺2寸

袖丈……1尺3寸

桁……1尺7寸5分

袖巾……9寸

袖付……6寸

袖口……6寸

後巾……8寸

前巾……6寸5分

抱巾……6寸5分

衽巾……4寸

合棗巾……3寸8分

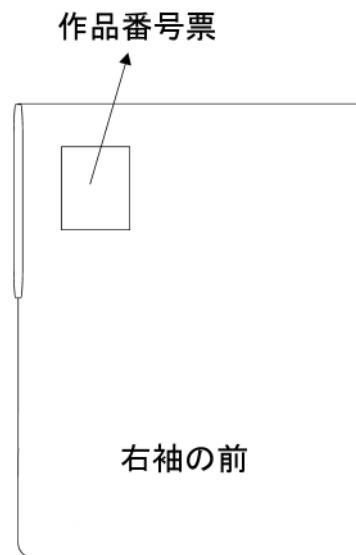
縁越……5分

棗下……2尺1寸

その他の寸法は標準寸法に準ずる

#### ・特殊または特別加工(ガード加工など)はしないこと

- (1) 芯地は、自由とする。
- (2) 表地、裏地、芯地とも事前に裁断し、へら付けまでしておき、仕上がりまで会場にて行う。  
巾のへら、チャコはしてはいけない。また巾に関する折りも禁止とする。
- (3) えりは、表裏別縫いとすること。（えり先は、本止めとする。）
- (4) かけえりは、別がけとすること。ただし、くけは、束ぐけでもよい。
- (5) 切り込みは、えり肩明のみとする。
- (6) アイロン仕上げは、行わないこと。
- (7) 競技終了後のおもしろはしてはいけない。
- (8) しつけは掛けすること。掛け方は自由とする。
- (9) 三つえり芯は入れること。三つえり芯の長さは8寸（30cm）以内とする。
- (10) 作品番号（当日渡します）は、右前袖の袖口側にしっかり周囲をとじつけること。  
(次頁参照)
- (11) 付属材料は、すべて参加者が持参すること。



#### 4 持 参 品

競技材料・付属品

裁縫用具

コテ釜・コテ

筆記用具

## 公 表

### 第30回技能グランプリ「和裁」職種設備基準

競技会場に準備してあるもの

品 名	規 格	数 量	備 考
裁 ち 板	180cm×45cm×4.2cm	1枚／1人	
選手番号票	10cm×5cm	1枚／1人	
座 布 団		1枚／1人	
手元ライト		1台／1人	

## 第30回技能グランプリ「和裁」職種 Q&A

Q 1. 以下の部分の付け代のヘラは可能でしょうか。

- ①背縫のヘラ
- ②肩山から衽下りまでの衿付ヘラ
- ③衽付けのヘラ（前身頃、衽）
- ④地衿縫い代（3～4分）のヘラ
- ⑤肩山から身ハツ口までの袖付、ヘラ

A 1. ①～⑤まで全て不可です。

Q 2. Q 1 の⑤については袖付け寸法60、身ハツ寸法の丈のヘラも不可でしょうか。

A 2. 袖付け寸法60、身ハツ寸法の丈のヘラは可です。